

科目名	都市防災論	英語科目名	Urban Disaster Prevention	
開講年度・学期	平成27年度・前期	対象学科・専攻・学年	専攻科建築学コース	
授業形態	講義+演習	必修 or 選択	選択	
単位数	2単位	単位種類	学修単位 15+30 h	
担当教員	横内基	居室（もしくは所属）	建築学科棟3階	
電話	内線837	E-mail	yokouchi@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
	1. 都市防災、建築防災対策を実施するうえで、考慮しなければならない事項を説明できる。	④	A	d-1
	2. 建築物の耐震診断・耐震補強、都市の地震被害想定、都市防災計画、防災教育の手法について説明できる。	④	A	d-1
3. 地域の防災リーダーとして必要な知識を説明できる。	④	A	d-1	
<b>各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法</b>				
達成目標1-3：定期試験，自学自習課題等の提出物，授業におけるプレゼンテーションによって評価する。				
<b>評価方法</b>				
達成目標1-3：定期試験による点数を70%，提出物を20%，プレゼンテーションを10%で評価する。				
<b>授業内容</b>	<b>授業内容に対する自学自習項目</b>		<b>自学自習時間</b>	
1. ガイダンス	東日本大震災、阪神淡路大震災で起こったこと整理		4	
2. 近年の自然災害	講義内容の復習及び次週プレゼンテーションの準備		4	
3. 自然災害のしくみと被害、対策	"		4	
4. 自然災害のしくみと被害、対策	"		4	
5. 耐震診断と補強	"		4	
6. 災害とライフライン、交通インフラ、災害医療	"		4	
7. 行政の災害対応、避難と避難所運営	"		4	
8. 災害復旧と支援制度、災害とボランティア活動	"		4	
9. 緊急救助技術	"		4	
10. 防災拠点の施設計画と救急救命	"		4	
11. 災害情報と災害報道	"		4	
12. 公的機関による予警報 被害想定・ハザードマップと避難行動	"		4	
13. 都市防災の特徴 災害と危機管理	"		4	
14. 企業防災と事業継続計画 災害と損害保険	"		4	
15. 地域の再建と復興	"		4	
定期試験				
<b>自学自習時間合計</b>			<b>60</b>	
<b>キーワード</b>	自助、共助、公助、互助、防災・減災			
<b>教科書</b>	日本防災士機構：防災士教本			
<b>参考書</b>	梶秀樹，塚越功著「都市防災学」学芸出版社			
<b>カリキュラム中の位置づけ</b>				
<b>前年度までの関連科目</b>	建築耐震構造			
<b>現学年の関連科目</b>	まちづくり論、地域設計1、2、鉄筋コンクリート構造論、鋼・合成構造論			
<b>次年度以降の関連科目</b>	建築耐震設計論			
<b>連絡事項</b>				
・授業は、課せられた課題に対するプレゼンテーションを学生が行い、それを足掛かりにみんなで考える方式で行う。				
<b>シラバス作成年月日</b>	平成27年2月23日			